

ベース・ピアノ・ドラム、三者による
音楽の対話に浸る。

BANKSIA

TRIO

2024.1.14

MEGURO

PERSIMMON

HALL

須川 崇志
Bass
林 正 樹
Piano
石 若 駿
Drums

2024年1月14日(日) 開場15:30 / 開演16:00
めぐろパーシモンホール 小ホール

 persimmon hall

チケット 全席指定¥3,600 10/28(土)10:00発売
取扱 ◎めぐろパーシモンホールチケットセンター
TEL 03-5701-2904 (10:00-19:00) <https://www.persimmon.or.jp/>
◎イープラス <https://eplus.jp>
主催 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

BANKSIA TRIO

TAKASHI SUGAWA
MASAKI HAYASHI
SHUN ISHIWAKA

2024.1.14
at MEGURO PERSIMMON HALL



BANKSIA TRIO

2017年に須川崇志が林正樹、石若駿に声をかけて結成されたジャズトリオ。同年8月8日に最初のライブが都内老舗ジャズクラブ「Body and Soul」で行われる。2020年1月には、岡本太郎記念館の館長でもある平野暁臣がプロデュースする気鋭のジャズレーベル、Days of Delightより1stアルバム「Time Remembered」を発表。「比類なき疾走感、そして圧倒的な美しさ」、「須川崇志と石若駿が紡ぎ出すうねりのなかを林正樹がリリカルに駆け抜ける、全く新しいジャズピアノトリオ」などの高評価を得る。翌年2月18日に、同レーベルより2ndアルバム「Ancient Blue」を発表。今までに2度のアルバムリリースツアーで、コトクラブジャパン、高崎芸術劇場、めぐろパーシモンホールなどを含む

国内各所でのライブ公演の他、スタジオレコーディングサポートも多数行っている。EPレコードでリリースされた夏木マリのTokyo Junk Boogie, YUKIの「Terminal」収録曲「泣かない女はいない」や、松たか子主演カンテレ・フジテレビ系ドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」の音楽制作などに参加(音楽:坂東祐太)。Banksia Trioの持ち味である柔軟で幅広い音楽性と強力なグルーブを生かした演奏で好評を得ている。バンド名の由来はオーストラリア原産のヤマモガシ科の花。燃えることによってのみ種子が播かれるという、その風変わりな繁殖戦略に魅力を感じて命名された。最新アルバムは「MASKS」(2023年6月/TSGW Records)。11月に同タイトルのLP版をリリース。



須川 崇志 TAKASHI SUGAWA BASS

群馬県伊勢崎市出身。11歳の頃にチェロを弾き始め、18歳でジャズベースを始める。2006年、ボストンのパークリー音楽大学を卒業。その直後に移住したニューヨークでピアニスト菊地雅章氏に出会い、氏のアートフォームや音楽観から多大な影響を受ける。2009年に帰国後、辛島文雄トリオを経て日野皓正バンドのベーシストを6年間務める。現在は峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオ他多くのグループに参加。また、国内外の数多くの国際ジャズフェスティバルに出演。岡本太郎記念館の企画展「日本の原影」のためのソロ楽曲制作(2019)を行う。2018年にデビューアルバム作品「Outgrowing」(レオ・ジェノヴェーゼ (p)、トム・レイニー (ds))をリリース。



林 正樹 MASAKI HAYASHI PIANO

ピアニスト、作曲家。自作曲を中心とするソロでの演奏や、生音でのアンサンブルをコンセプトとした「間を奏でる」、田中信正とのピアノ連弾「のぶまさき」などのプロジェクトの他に、小野リサ、金子飛鳥、徳澤青弦、藤本一馬、akikoなど様々な音楽家とアコースティックな演奏活動を行っている。「渡辺貞夫クインテット」「クアトロシエントス」など多くのグループにも在籍。多種多様な音楽的要素を内包した、独自の踏襲を孕んだ静的なソングライティングと繊細な演奏が高次で融合するスタイルは、国内外で高い評価を獲得している。2017年の舞台「オーランドー」(演出:白井晃、主演:多部未華子)や、2021年公開の映画「すばらしき世界」(監督、脚本:西川美和、主演:役所広司)の音楽を担当。



石若 駿 SHUN ISHIWAKA DRUMS

1992年北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校打楽器専攻を経て、同大学を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。リーダープロジェクトとしてAnswer to Remember、SMTK、Songbook Trioを率いる傍ら、くり、CRCK/LCKSなど数多くのライブ、作品に参加。近年の活動として、山口情報芸術センター YCAMにて、細井美裕+石若駿+YCAM新作コンサートピース「Sound Mine」を発表。アッセンブリッジ・ナゴヤにて、回遊型パフォーマンス「石若駿×浅井信好ライブセッション」を行う。自身のソロ演奏が、建築家 妹島和世氏設計による大阪芸術大学アートサイエンス科新校舎のドキュメンタリーに抜擢されるなど活動は多岐に渡る。



◎やむを得ぬ事情により出演者が変更となる可能性がありますので、ご了承ください。◎未就学児の入場はご遠慮ください。◎一度お求めいただいたチケットは公演中止の場合をのぞき、変更・キャンセルできません。◎車椅子席(¥3,600)はめぐろパーシモンホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い。◎駐車場の台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

めぐろパーシモンホール

住所 152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1
東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分
電話 03-5701-2913

ホール公式SNS



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram